

# LP ガス走行に切り替わらない時は…

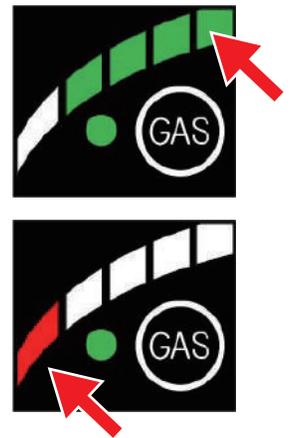
## 不具合ではない場合が多いです

LP ガスの充填後にモード切替スイッチが赤と緑に点滅してLP ガスモードに切り替わらない、という場合があります。その際はほとんどが車両の不具合ではなく以下の2点によるものです。

- ①充填後にLP ガスタンクのバルブが正しく開閉されていない
- ②過流防止弁という安全装置が働いている

どちらもご自身で対処が可能ですので、整備工場へ相談する前に一度確認してみてください。

スイッチが赤と緑に点滅してLP ガスモードに切り替わらない



## ①LP ガスタンクのバルブが正しく開閉されているか確認する

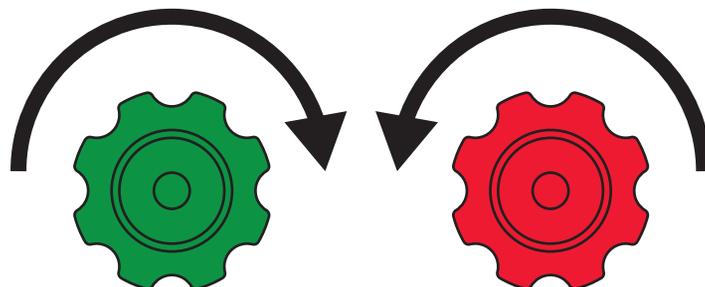
LP ガスの充填を終え走行をする際は、LP ガスタンクのバルブは「赤バルブ開ける・緑バルブ閉める」です。バルブの開閉方向は水道の蛇口と同じです。

お車のエンジンを切り、赤と緑のバルブを回して確認します。それぞれ回す方向を確認し、しっかりと止まる位置まで回してください。



### 緑バルブ閉める

充填口からLP ガスタンクに通じるバルブ



### 赤バルブ開ける

LP ガスタンクから車にLP ガスを供給するバルブ

※LP ガスタンクの位置や、バルブの位置はお車によって異なります。ご自身のお車のバルブの位置と色を確認してからバルブを回してください。

## ②LP ガスタンクの安全装置 「過流防止弁」が働いていないか確認する

LP ガスが空になった状態から充填を行った場合等に、LP ガスタンクに搭載されている安全装置「過流防止弁」が起動することがあります。

過流防止弁はバルブの操作で簡単に解除することができます。  
下記の手順に沿って操作してください。

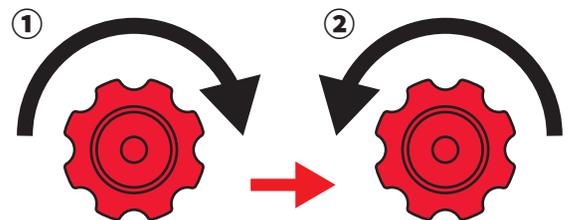
### 1) 作業の前に

エンジンを始動した状態で、モード切替スイッチをオフ（消灯）にし、エンジンを切ります。



### 2) バルブの操作

LP ガスタンクの赤いバルブを時計回りにしっかりと締めます。次に反時計回りに止まるまでしっかりと開きます。



### 3) 再始動

エンジンを始動し、モード切替スイッチをオン（緑点滅）にします。



### 4) 動作確認

エンジンの暖気状態を確認しエンジン回転数を2000rpm以上に上げて、モード切替スイッチが緑に点灯したら過流防止弁の解除は完了です。



一度の手順で解除できない事例の報告があります。通常通りに戻らない場合はお手数ですが3回ほど繰り返して確認をお願いします。

3回ほど手順を終えてもLPガスモード（緑点灯）に切り替わらない場合は他の要因が考えられます。ご不便をおかけし申し訳ございませんが、お近くの販売店までご相談ください。

過流防止弁の解除については[当社ホームページ内のユーザーページ](#)より動画でもご覧いただけます。



ユーザーページは  
こちら